



タイの現状と課題

在タイ日本国大使館
一等書記官 寺井 徹

タイの最新情報 ①

- 新型コロナの新規感染者数は、4月はじめ頃から急上昇。5月末時点で3千人程度。
- 医療従事者や観光地のワクチン接種を優先。6月から一般を対象としたワクチン接種開始。年内に70%の接種を目指す。
- 直近の経済成長率は▲2.6%（2021年第一Q）。2020年は▲6.1%。経済復興としてBCG（Bio, Circular and Green Economy）を掲げる。
- 大手民間企業などは国際金融市場を意識して、ESG関連の取組に熱心。

The Sustainability Yearbook 2021 Gold Class企業数

国名	企業数
タイ	11
米国	9
日本、イタリア	6
スイス	5
韓国、台湾	4
豪州、仏、独、スペイン、英国	3
コロンビア	2
ベルギー、加、中国、フィンランド、印、オランダ、スウェーデン、トルコ	1

S&P Global社:
<https://www.spglobal.com/esg/csa/yearbook/ranking/index.aspx>

タイの最新情報 ②

- ▶ 主な課題は、気候変動、廃棄物管理、大気汚染。
 - NDC目標：BAU比20%（25%）削減。長期目標をCOP26までに公表予定。
 - 気候変動法を準備中。
 - 一般廃棄物の適正処理の推進が課題。
 - WEEEリサイクル法のパブコメ実施中。
 - 自動車リサイクルに関する実証事業（NEDO）。
- 大気汚染は首相レベルの関心事項。自動車、野焼きなどの発生源対策実施中。



タイにおける今後の課題

- Plan（政策文書の整備など）は進んでいる。
例） NDCロードマップ、NAP、固形廃棄物管理ロードマップ及びマスタープラン、プラごみロードマップ など
- Doの段階にあるものの…
 - ・ハード面の不足（例）焼却施設・最終処分場がない
 - ・ソフト面（自治体職員・作業員）の不足
- その共通の原因：
 - ・国民全体まで意識を共有できていないこと 及び
 - ・それに伴う財政不足（例：ごみ処理料金200~300円/月家庭）
- 新たな途上国支援の分野として、住民の意識向上は可能か？

